

子どもを犯罪から守る

通学路の安全

通学路といえども安全とは限りません。犯罪者は、わずかなスキをねらって子どもに接近します。

「きしゅう君の家」

緊急のときに子どもが助けを求めることができる「きしゅう君の家」。

これは特別な施設ではなく、この制度に協力するコンビニエンスストアや一般家庭の地域住民が、犯罪に巻き込まれそうな子どもを保護し、110番通報する仕組みです。

「きしゅう君の家」協力者は、ステッカーなどを目立つところに貼っています。

子どもには、知らない人にはついて行かない事を繰り返し教えるとともに、「変な人から声をかけられたら、そこへ逃げ込む」と教えてあげてください。

保護者の方が子どもと一緒に通学路を歩いて「きしゅう君の家」を確認するのも効果的です。

民家や商店の
「きしゅう君の家」



きしゅう君と7つの約束

- 1 グループで登下校しよう！
- 2 出かけるときは、おうちの人に声をかけよう！
- 3 人通りの多い道を歩こう！
- 4 外では1人で遊ばないようにしよう！
- 5 見知らぬ人の車には絶対乗らないようにしよう！
- 6 危険なときは大声を出そう！
- 7 近くの人や「きしゅう君の家」に助けを求めよう！